

5月の 広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2017年5月号

2017年3月31日現在
組合員数 29,963人
出資金 12億1,292万円
発行責任者 生協広報委員会

No.529

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031

広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス

<http://www.hch.coop/>

Facebook

「広島中央保健生活協同組合」

法人理念

ともにいのちを大切にし、
みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくりま

取り組み方針

- 1.安心・安全な医療・介護・福祉の事業に取り組みます。
- 2.協同の力で、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
- 3.憲法を守り、平和を守る運動に取り組みます。



組合員さんの報告



脳いきいき班の展示

3月13日(月)に健康づくり学会を開催し、生協けんこうプラザに100名の参加者が集まりました。第22回となる今回は、健康づくり委員長の基調報告に始まり、生協歯科ひろしまによる「あいうべ体操」の学習や、リハビリテーション科による体力測定会の結果報告もあり、盛りだくさんの内容でした。



杉本先生

後半には組合員による発表を2つの分科会で行い、12の支部・班からの報告がありました。茶話会を楽しみながら認知症を予防した

り、地域で開催されたノルディックウォーキングの講習会を班で実践したりと、班員のアイデアが詰まった健康づくり活動が報告されました。

学会の最後に行われたのは、福島生協病院整形外科 医杉本清先生による講演です。講演のキーワードは、『寝たきりにならない』『組合員の健康づくり』、そして『健康寿命』。整形外科での症例や痛みの原因、身体を動かす健康づくりについて学習しました。杉本先生いわく、物づくりやジェスチャーなどで手をたくさん使うことは、大脳を刺激することに

掲示板

無料法律相談のご案内

5月20日(土)10時半から福島生協病院相談室にて無料法律相談を行っています。ご希望の方は下記までご予約ください。

お申込み

福島生協病院 医療相談室
☎082-292-3171(代)

つながるそうです。仲間が集まって身振り手振りで対話をし、料理や折り紙を作るといった組合員活動は、非常に身近な健康づくりとなります。

すでに様々な支部・地域で実践されている健康づくりの輪をさらに広げられるよう、社会に働きかける医療福祉生協を目指していきます。



会場の様子

心の窓

今国会では、森友学園の籠池理事長にまつわる一連の疑惑の追及が行われています。この疑惑はさておき、私にはある風景が見えてきます。

森友学園は、教育勅語を幼稚園児に暗唱させ、さらにこの特異な教育に基づく小学校設立を計画していました。

その小学校に安倍総理の妻昭恵夫人が、一時期名譽校長に就任することを承諾し、3度も関連の幼稚園に出かけ、「素晴らしい教育を行っている」と期待して「と講演したとのこと。

そもそも「教育勅語」とは、明治23年に発布された明治天皇の勅語です。その本質は、国家に危急の事態が生じた時には皇室を守るために命を捧げることを求めたものです。(昭和23年国会で失効確認がなされ、現在の教育基本法が制定されました。)

日本国憲法の主権在民の考え方の対極にあるものを、現職総理大臣夫妻が「素晴らしい」というこの異常な、自民党の改憲案が現実のものになった時の未来の日本社会の姿を垣間見るように、空恐ろしい気分になります。

マスコミにも森友学園の教育を特異とか違和感がするとかではなく、しっかりとその本質を追及してほしいものです。

(もうちゃん)

どんどん変わる、どんどん変わる!!

医療と介護



村田福島生協病院事務次長

社会保障・平和委員会主催の大学習会「どうなる、どうする医療と介護」を3月21日(火)に開催し、生協けんこうプラザに60人が集まりました。

医療については、世界人権宣言と日本国憲法25条(生存権)には、社会保障の充実は国の責任であることが明瞭に示されているにもかかわらず、利用者負担増や給付抑制の方向が急速に進んでいることが、村田福島生協病院事務次長から語られました。

介護については、田頭介護事業部事務長が、おもに「介護予防・日常生活支援総合事業」の話をしました。不安に思っている人が多いようで、質疑応答は、厚労省への抗議と個別の相談コーナーのようになりました。

最後に、医療介護問題の背



難波さん 元中国新聞論説委員



田頭介護事業部事務長

景を、元中国新聞論説委員の難波健治さんに話してもらいました。税金の集め方と使い方を正せば、社会保障の充実は十分可能である、あきらめずに運動していくことが今必要であると、会場でもたくさんの方がうなづいていました。

広島中央保健生協では、各事業所の職員さんが、講師として、みなさんの支部や班に行く用意をしています。時間の長さ、内容などご相談ください。ぜひお近くの会場で学習会を開きましょう。



会場からも多くの質問が出されました

社会保障充実は国の責任です。

<世界人権宣言 第22条> (1948年)

すべて人は、社会の一員として、社会保障を受ける権利を有し、かつ、国家的努力及び国際的協力により、また、各国の組織及び資源に応じて、自己の尊厳と自己の人格の自由な発展に欠くことのできない経済的、社会的及び文化的権利の実現に対する権利を有する。

「人には困った時に国から助けを受ける権利があります。また、人にはその国の力に応じて、豊かに生きていく権利があります。」 (谷川俊太郎訳)

村田福島生協病院事務次長のスライドより



廿日市 四季が丘 組合員訪問行動



3月22日(水)、廿日市市四季が丘で組合員訪問を行いました。参加者は組織部4名と組合員2名で、訪問範囲は四季が丘・宮園・宮園上です。訪問した28件中、7件で対話ができ、新たに「けんこうの手配り」をお願いできる方も見つかりました!病院から遠方の地域にはなりますが、入院を機にご加入いただいたり、健康診断を受けている方がいたり、生協と組合員さんの様々なつながりを発見できました♪

また、参加したメンバーが万歩計で計ってみると、一時間半の訪問行動で4,000歩も歩いていたようです。地域とのつながりを作りながら健康づくりができる、絶好の機会となりました!



訪問後の報告会

出資金動向

組合員ふやしは3月は78名で3桁に届きませんでした。出資金増やしは842万円に留まりました。

新しい年度の支部総会が開かれています。あらたな気持ちで頑張りましょう。

さあ、スタートダッシュだぞう!



フレッシュな38人が入職しました!



2017年4月1日(土)、生協けんこうプラザにて、広島中央保健生協を担っていく入職式が行われました。藤原理事長から広島中央保健生協の理念にふれて、期待が込められた祝辞が送られました。

新たに迎えた38名の職員は、地域の組合員との協同により、生協の事業と運動を飛躍させる原動力となっていきます。

入職式に続いて、入職時研修が行われました。広島中央保健生協の沿革や理念、事業構想・組合員活動などについて、盛谷専務理事・藤原常務理事・田中組織部長の講義を受け、さらに、医療安全対策・院内感染対策・接遇・コミュニケーションスキル・個人情報保護など、医療や介護従事者としての心構えについて、それぞれの専門担当者から学びました。施設見学と入職挨拶を兼ねて各現場もまわり、盛りだくさんの2日間となりました。

組合員のみなさん、よろしくお願いします!

憲法とわたし

広島県労働者学習協議会
事務局長 山根 岩男



学習会の講師を頼まれた労働組合の幹部から「かたよった話ではないでください」と釘を刺されたことがあります。別にかたよった話をするわけではないのですが、「それは憲法にそって話しましょう」と、必ず憲法を紹介するようにしています。労働組合の組織率は18%を切りました。世間から見ると、それこそ労働組合に入っていること自体がかたよっていると思われかねない状態です。

日本国憲法は一度と侵略戦争を起こさせない、悲惨な戦争に巻き込まれないために、絶対主義的天皇制を廃止、国民主権を明記しました。思想・信条の自由、集会・結社言論表現の自由、通信の秘密を保障しました。労働者には団結権、団体交渉権、団体行動権を保障し、声をあげるよう求められています。

安倍政権は3度も廃案になった共謀罪を、東京五輪パラリンピックには不可欠として、テロへの脅威を利用してテロ等準備罪と名称をかえ、成立をめざしています。共謀罪は「現代の治安維持法」、憲法違反です。戦争法廃止、貧困と格差をなくせ、原発廃止、過労死なくせは世論の多数です。歴史の歯車を逆転させない、前に進めるために、今こそ憲法が保障する権利を行使し、声をあげていく時ではないでしょうか。

子育て広場 **コープ** 5月の予定

のびのびクラブ



日時 毎週水曜日
10時~12時

場所 生協けんこうプラザ5階

5月 「のびのび」行事

第1週 3日 お休み

第2週 10日 わくわく絵本の世界

第3週 17日 オイルなしベビーマッサージ

第4週 24日 親子で楽しむ日本語・英語手遊び

第5週 31日 女性特有のガンについて(予定)

コープのびのびクラブ お楽しみ会

3月22日(水)、コープのびのびクラブでは年度末のお楽しみ会が開催されました。18組44人の親子が遊びに来てくれました。

うたごえサークル青い空と一緒に、「さんぽ」や「まちいちばんのやおやさん」などを歌いました。本物のお野菜などが出現し、子どもたちも大変楽しそうに歌えたようです。

そのあとは、新聞紙を使った遊びです。お母さんも子どもも新聞紙を思う存分ビリビリと勢いよく破きまくり…紙ふぶきにしたり、中には新聞紙で衣装や髪飾りを作ってもらい可愛くおめかしした子もいました。破いた新聞紙はもちろんきれいに掃除をしました。

最後には、春から幼稚園に通うお友達にみんなからエールを送り、終了しました。



※企画内容は都合により変更となる場合があります。

2017年度の重点課題と2016年度の活動の特徴

I. 2017年度の保健生協の重点課題

協同の力で、いのち輝く社会をつくる

1. 「広島中央保健生協の地域包括ケア構想」に基づき、事業・地域・組織に関する戦略づくりに着手し、実践します。

① 「医福食住」の事業を通じて、どこでも安心して暮らし続けられる地域をつくることや、効率的なシステムから漏れる人々の暮らしを制度の拡充を求めつつ協同の力で支えることをめざす「医療福祉生協の地域包括ケア」づくりを推進します。

② 自治体の進める「介護予防・日常生活支援総合事業」や協議体に参加し、行政や他団体とともに地域の福祉力・介護力を高めます。

③ 「ひなごうチャレンジ」すこしお生活（少しの塩ですこやか生活）「健康診断の促進」など、組合員の要求に基づき健康づくりの多様な取り組みを進め、幅広い人たちが結びつきます。

④ 安心のネットワークとしての保健生協の組織を地域のすみずみにつくらせます。支部分割にもチャレンジし、新たな支部づくり目標を3支部、仲間ふやしの目標を3,000名とします。

⑤ すべての支部が新しい運営委員を迎え、自主的・主体的な支部活動を進めます。50代・60代の女性、退職直後の男性のニーズに合う組合員活動などに意識的に取り組み、活躍の場をつくらせます。居心地がよく、楽しくて、周りを誘いたくなるような場としての班活動を

域の暮らしを総合的に支える支部づくりをめざします。

② 地域に「ひなごう」をつくらないよう、子どもから高齢者まで、多世代の出会いと交流の場となる居場所づくり・つながりづくりを進めます。1支部1サロンづくりを挑戦し、たすけ合いの活動を広げます。

③ 「ひなごうチャレンジ」すこしお生活（少しの塩ですこやか生活）「健康診断の促進」など、組合員の要求に基づき健康づくりの多様な取り組みを進め、幅広い人たちが結びつきます。

④ 安心のネットワークとしての保健生協の組織を地域のすみずみにつくらせます。支部分割にもチャレンジし、新たな支部づくり目標を3支部、仲間ふやしの目標を3,000名とします。

⑤ すべての支部が新しい運営委員を迎え、自主的・主体的な支部活動を進めます。50代・60代の女性、退職直後の男性のニーズに合う組合員活動などに意識的に取り組み、活躍の場をつくらせます。居心地がよく、楽しくて、周りを誘いたくなるような場としての班活動を

活発に行います。新班づくり目標を50班とします。

3. いのちと健康を守り、くらしを支える事業基盤を構築します。

① 事業収益予算を達成して（前年比102.6%増）、必要剰余を確保します。

② 「広島中央保健生協の地域包括ケア構想」に基づく次期中長期計画事業計画づくりを進めます。生協内の各事業は地域におけるポジションを見定め、「見せる化」に努めます。事業を支える出資金増やし目標は1億5千万円（純増4,000万円）とします。

③ 近隣の医療機関・介護事業所との連携を強めます。三生協（広島医療生協・生協ひろしま・広島中央保健生協）共同事業を推進します。

4. 憲法にもとづく平和で人権が尊重される社会をめざして、学び・広げ・連携します。

① 憲法を守り、平和と民主主義を守る取り組みを強めます。核兵器禁止条約締結に向け、ヒバクシャ国際署名に取り組みます。

② 医療や介護をめぐる社会保

障と暮らしを守る運動を、地域の諸団体と連携してすすめます。

③ 暮らしに直結する問題について学び、地域の制度をよくする運動に取り組みます。

④ 憲法をもとに、人権の尊重・社会保障の充実・私たちの権利と責任を明らかにした「いのちの章典」を学び、すべての活動にその視点を貫き、「いのちの章典」を実践する人づくりをすすめます。



8月6日の朝、福島地区慰霊祭前中で職員が黙とう

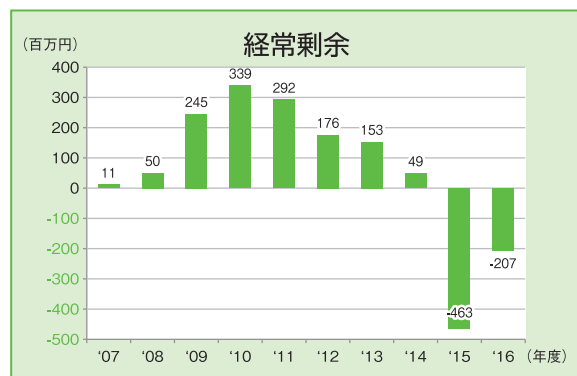
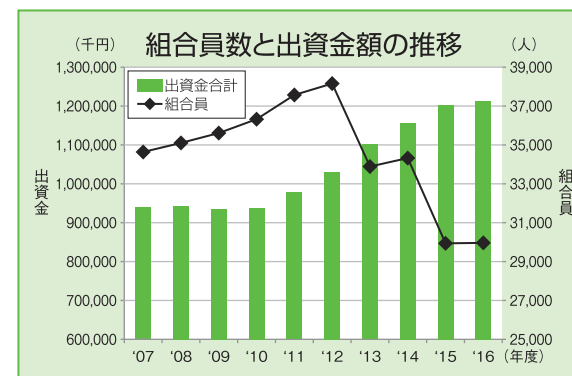
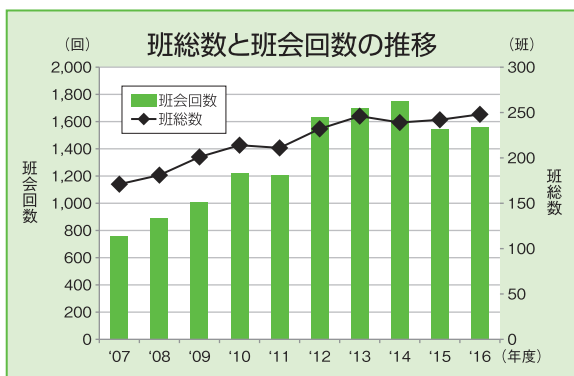
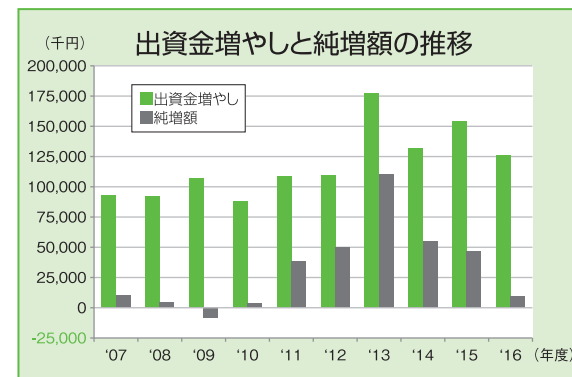
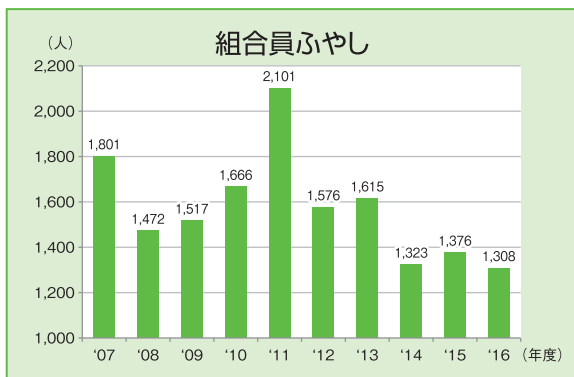


熊本震災支援に医師や看護師等が行きました

● 組合員組織の発展と事業活動

2015年は福島生協病院の新築移転という、第5次長期計画最大の課題を組合員と職員の協同の力で成し遂げました。第5次長期計画で計画した一連の建設運動が終了した中で2016年度がスタートしました。総代会で7,000万円(期中で2,000万円に下方修正)の純増を目標に掲げましたが、組合員ふやしや出資金増やしは981万円にとどまりました。一方で医療福祉生協の地域包括ケアという視点で、1支部1サロン

(たまり場)づくりをめざし、組合員活動は新たな一歩を踏み出しました。事業活動では、訪問看護ステーション基町のコスモスへの統合や福祉用具貸与事業所の閉鎖の中、生協くさつ24(定期巡回・随時対応訪問介護看護)が3月にオープンしました。また、事業経営は新病院建設に伴う赤字予算でしたが、5月以降連続して予算を達成するなど事業所職員の頑張りが光りました。



Ⅱ・2016年度の活動の特徴

Table with 8 columns: 2015年度四課題, 実績, 前年度実績, 前年度差, 前年比, 目標(計画), 差, 計画比. Rows include ①仲間ふやし(人), ②出資金増やし(千円), etc.



128名で宮島を歩きました



つながりマップ作りが進みました

1.「3つのつながり」の取り組みを強め、安心して住み続けられる「地域包括ケア」をすすめることのできる主体的な支部づくりをめざしました。

検討を行いました。たすけ合いの活動は中央ブロックの複数の支部で具体化が進みました。2015年度から取り組み始めた「つながりマップづくり」は、地域の現状と要求を把握した上での「くらしの困った」問題の解決行動にいくつかの支部で取り組みが広がりました。

2016年度 組合員活動日誌

Table with 3 columns: 日付, 活動内容, 参加. Lists various activities throughout the year with participant counts.

③身近な地域での新たな支部結成までには至りませんでした。支部活動再開をめぐり、支部活動再開をめ...

2016年度のブロック総代会で前年組織建設推進に対する支部表彰をスタートさせました。年度末には、仲間ふやし・出資金増やし・積み立て増資の5課題で年間目標達成に向け...

2.生協を担う組合員と職員が力を合わせ、広島中央保健生協「理念」を活かし、住民と協同の力を輝かせました。①理事会専門委員会として「まちづくり委員会」が発...


3.日本国憲法が生きる平和な社会をめざし、学び・広げ・連帯を進めました。理事会社会保険平和委員会では、子ども食堂について、見学や情報収集、参加...



診療のごあんない



(2017年5月から)

受付時間			月	火	水	木	金	土	
 <p>福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)</p>	午前	8:30~11:45 診察は9:00~ (予約は8:30~12:00) 診察は9:00~	内科	大津	多比良	飯田	宇野	濱本	大学
				保手浜	楠本	宇野	宮庄	田中	交替
				藤原	神尾	曾根	神尾	高岡	沼本
				田中	藤原(予約)	高岡(予約)	世戸(予約)	藤原(予約)	交替(予約)
				多比良(予約)	高岡(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	大津(予約)	
				楠本(予約)	飯田(予約)	楠本(予約)	多比良(予約)	多比良(予約)	
		高岡(予約)		大津(予約)	濱本(予約)	同道(予約)			
		8:30~11:45 診察は9:00~	健診	伊藤・大石	宇野・佐藤	中本(毎週)、田中(第1・3・5週) 山本(第2・4週)	佐々木・桑原	伊藤・宇野	石田・伊藤(第1・3・5週) 佐倉・山本(第2週)、山本(第4週)
				北口	田代	北口	北口	田代	9:30~交替 10:00~診察
			外科	宮庄	原田		原田		
				長谷川	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川	杉本	大学
			整形外科	杉本(予約)			杉本(予約)	長谷川(予約)	
			婦人科	交替		交替		交替	交替(第2・4週休診)
			眼科	高松	高松(第2・4週) 岡野(第1・3・5週)	高松	11:00まで高松	高松	
松浦	松浦		松浦	11:00まで松浦	松浦				
耳鼻咽喉科	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田(第2週休診)			
皮膚科	交替				交替	交替			
泌尿器科		10:00~交替		10:00~交替		交替			
午後	13:30~16:30 診察は14:00~	内科	多比良(予約)	世戸(予約)		藤原(予約)	高岡(ペースメーカー)		
			飯田(予約)	大津(予約)		叶(予約)	多比良(予約)		
	13:45~16:00 診察は14:00~	外科				田代・原田			
			眼科	高松			松浦		
13:45~16:45 診察は14:00~	耳鼻咽喉科	川真田	川真田	第2・4週補聴器外来	川真田				
16:30~18:00 診察は17:00~	内科				藤原(予約)				
生協小児科ひろしま 082-532-1260	午前	8:30~11:30 診察は9:00~	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野 (第1・3・5週)	
	午後	13:30~14:30		予防接種		乳児健診	予防接種		
	14:30~16:30	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野			
生協歯科ひろしま 082-291-1333	午前	8:30~11:30	今川	高橋	今川	高浜	今川	11:30まで交替	
			山本	平岡	高橋	松井	高橋		
			平岡	松井	松井	山本	平岡		
			高橋	高浜	山本	今川	山本		
			高浜		平岡		松井		
	午後	11:30~16:30	今川	高橋		高浜	今川		
			山本	今川		松井	高橋		
			古谷	山本		高橋	高浜		
	夜間	16:30~19:30	松井	平岡		平岡			
			高橋	今川		今川	山本		
			松井	山本		高橋	高浜		
			平岡	高浜		平岡	松井		

受付時間			月	火	水	木	金	土	
生協さえき病院 082-926-4511	午前	9:00~12:00	内科	重本	福山	長崎	叶	高内	高内
				沼本	荒井	佐藤	荒井	竹内	交替
			内科(予約)	福山	重本	重本	福山	福山	服部10:30~(月2回)
				健診	交替	伊藤			
	午後	15:00~17:00	整形外科	倉員(初診)三好(再診)	三好	倉員	三好	三好	交替 10:30まで
				高内	重本	南方・佐藤		佐藤	
	夜間	17:00~18:30	内科	倉員		倉員	倉員		
	生協さえき歯科 082-926-1148	午前	8:30~11:30 水曜は11:00まで	星	星	星	星	星	星
保子				保子	保子	保子	保子	保子	
午後		13:30~17:00 水曜は14:00~	星	星16:00まで	星		保子16:00まで		
			保子	末井	保子		末井		
夜間		17:00~19:30		17:00~星			16:00~星		
				16:00~保子			17:00~保子		

受付時間			月	火	水	木	金	土	
コープ五日市診療所 082-924-0608	午前	9:00~12:00	内科	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(伸)	佐々木(伸)	佐々木(敏)	佐々木(敏) (第1・3週休診)
	午後	15:00~16:30	内科	佐々木(敏)		佐々木(敏)			
草津診療所 082-272-8665	午前	9:00~12:00	内科	世戸	世戸	世戸	福島生協病院医師	世戸	世戸(第3週休診)
	午後	15:00~18:00	内科	世戸		世戸	世戸	世戸	
	夜間	18:00~19:00	内科					世戸	

2017年4月現在です。急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。 ※前回から変更している部分は網掛けで表示しています。

わがまち 散歩

広島県天然記念物 海田観音免のクスノキ

Vol.54

数百年前にこの地域に根を生やして以来、長年の風雪に耐えて成長し、今の巨木になりました。幹がふたつに分枝して広がっているのだから遠くから見ると森のように見えます。

緑は光るように勢いよく、衰えはまったくありません。これから海田町のシンボルとして、みんなに見守られていくでしょう。



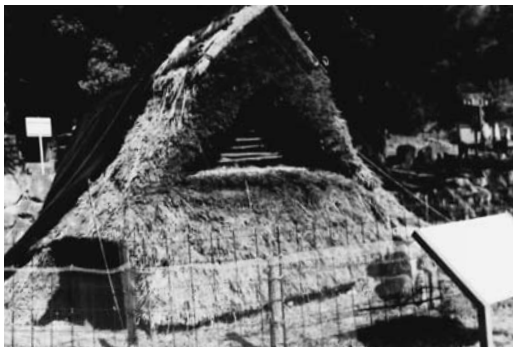
広島県天然記念物 海田観音免のクスノキ

安芸郡海田町東海田字観音免 877番地
指定年月日：昭和50年4月8日
樹高：約30m 根回り周囲：5.9m 目通り幹囲：6.6m
枝張り：北東 19.5m 南西 10.0m 北西 17.0m 南東 14.5m

●古墳時代の復元住宅

(上記 くすのきの樹の下に作られています。)

古墳を作った人も周辺に居住していたわけで、どういった家に住んでいたのか「みよし風土記の丘」に復元されている住宅を参考に復元した住宅です。屋根はかやぶきで天井はありません。壁もないので風も吹きこむでしょう。野宿よりはよいけれども、今の目で見るとずいぶん住みづらい家に住んでいたと思います。



古墳時代の復元住宅

支部探訪

●東区北支部

私たち東区北支部は牛田新町、戸坂、温品、中山の一部、馬木、福田ととても広い範囲の地域が対象です。組合員は507名、けんこうの手配りは、328部です。支部運営委員は、現在9名で60代から80代の構成です。運営委員の経験が長い人、短い人もいますが、経験の長い人たちの地道な活動に裏打ちされた発言は、まだ経験の短い運営委員にとって、いい学びの場となっています。

私たちは、「地域の中で安心して暮らせるまちづくり」を目標として活動していますが、年2回、6月に地域の福祉センターまつり、10月に公民館まつりに参加して健康チェックをしています。毎年この健康チェックを楽しみにしておられる方もいて、ここでの会話のやり取りを楽しんで帰られます。ちょっとしたサロンの役割もあるのでしょうか？この活動も長年続いていて、地域の中で定着している活動の1つです。

班活動は、健康づくりを中心に行い、地域とのつながりを持つことを大切にしています。毎月定期的に行っているのは、「脳いきいき班」が2班、体操班が2班、朗読班の計5班です。不定期に活動している班が2班あります。現在1番長く続いている朗読班は、今年で9年目になります。活動を続けていくうちに、今では、年1回公民館で発表する場を持つことができるようになりました。公民館だよりに掲載していただき、組合員だけでなく、いろいろな方たちも聞きに来ていただいています。地域の方に活動を知っていただきつなかりを作るチャンスにもなっています。

これからも、班活動が、原動力になるよう周りの要求に耳を傾けながら、楽しい活動を続けていきたいと思ひます。



昨年の支部総会

私の趣味・特技・生きがい

27回目の私のシャンソンコンサートを6月4日(日)に控え、選曲に頭を悩ませている今日この頃。今年1月、広テレの『こだわり人』にシャンソンを歌い続けていることで出演させていただき、私の生涯の思い出となりました。

50歳のころ、プロのシャンソン歌手に出会い、歌うことに喜びを見つけ、様々なデイサービスや老人ホームへずいぶん歌いに行き

ました。ある時、出会った女性に「広島音楽高校のふれあいコンサートに出たら…」と誘われ、音楽高校で当時教頭を務めておられた小川秀樹先生と出会い、そのふれあいコンサートに小川先生のピアノ伴奏で3回出演させていただきました。

平成16年6月に第1回目の私のコンサートを小川先生のピアノ伴奏で始め、1年に2回開催で、も

己斐上支部 支部長 津川 美都利
う14年目になりました。歌いたいと思う曲は沢山ありますが、譜面を探すのもなかなか大変で、フランスから取り寄せた曲もあります。コンサートの時は私なりにドレスアップをするので、太らないように日々注意し、体重計に乗ることと腹筋運動は続けています。私が今あるのは様々な人との出会いがあつてのことで、生協とのつながりもその生きがいの一つです。



新病院オープン祝賀会ではシャンソンを披露

組合員の輪

新しい仲間が増えています 井口・鈴が峰支部

井口・鈴が峰支部では、毎月第3金曜日のお昼からストレッチ班会を行っています。ラジオ体操と「ころばん体操」をした後は、おしゃべりを楽しんでいます。



以前は、メンバーが増えないことで悩んでいましたが、昨年末から支部ニュースの発行を再開したためか、2名ほど新しい仲間が増えました。おしゃべりでは健康のことやスポーツ、映画など話題はいつも尽きません。

悩みは、月に1回の開催では、運動の効果が得られないのでもう少し回数を増やせたら…ということですが、まずはメンバーが増えたことで活気づいてきたことがうれしいです。

井口・鈴が峰支部では先日、脳いきいき班会も結成されました。今後の活動に乞うご期待です。

高齢者の使える福祉サービスってなにがあるん?! 己斐支部

3月16日(木)、己斐支部にて安心サポート講座「高齢者の利用できる福祉サービス」をテーマに学習会を行い、23名の参加がありました(組合員17名と地域住民6名)。講師は、運営委員さんのご紹介で広島市健康福祉局地域福祉課・主幹の長瀬文彦氏にお越しいただき、時折冗談も交えながら大変わかりやすく説明をしてくださいました。

在宅福祉サービスには、「あんしん電話」「配食サービス」「自動消火器」「住まいのバリアフリー化費用補助」等。介護者の負担軽減

減には「介護用品(紙おむつなど)の支給」や「家族介護慰労金」「家族介護教室の開催」「成年後見制度の利用支援」等がありました。高齢者が生き生きと住み慣れた地域で安心して暮らしていくうえで大切な福祉サービスの役割について学びました。

今、生協では各地域に高齢者の集える居場所「サロン」の開催を呼びかけていますが、今回のような広島市が行っている事業について学ぶことも大切だと実感しました。市の制度を上手に利用しながら、自分たちでも高齢者の住みやすいまちづくりを行っていききたいと思います。



19回目のフェスティバル出店 中区北支部

3月4日(土)~5日(日)、中区基町にある中央公民館にて「第19回 中央公民館合同フェスティバル」が開催されました。中区北支部はコーヒー販売と健康チェックの2ブースを出店しました。

第1回目から出店していることもあり、お知り合いの方ばかり。健康チェックをめざして来られる方も多くいらっしゃいました。1日目には、既に恒例行事となっている中区スポーツセンターのトレーナーさんによるストレッチ教室(17人が参加)を開催しました。



組合員お手製のお昼ご飯でエネルギーを補給しながら、2日間で120人の健康チェック(血圧測定・体組成測定)、コーヒー販売も200杯以上を販売しました。

20回目の節目となる来年も中区北支部で出店するからね~☆彡

おたより募集

川柳、俳句、短歌

7月号の川柳のお題は「団扇(うちわ)」(締め切りは5月末)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

けんこう読者投稿企画

「憲法を語る」…憲法を守るのは当生協の取り組み方針です。皆様が身近に憲法を感じる、思うことなど寄稿をお願いします。

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。

「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡ください。もちろんご自分のことでも結構です。

「わたしの健康法」…健康のために心がけていること、やっていることなど投稿をお待ちしています。

「わたしの感動した○○○○」…感動した本、映画、漫画、スポーツなどの記事も募集します。

その他、身の回りのことや最近思うことなどなんでも結構です。

文字数 原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法

おたよりは、お手紙、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。掲載させて頂いた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしております。当選は発送をもって代えさせていただきます。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組織部 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop
FAX(082)-532-1267

俳句・山柳

へお題:衣更え

- 愛犬が冬毛を脱いで夏支度 / TOKIKO
- 二の腕にどきり自戒の衣更え / 油野はつ枝
- 衣更え 通学の子ら 軽やかに / 波乃
- 終活と見据えながらの衣更え / コスモス
- 編みかけのベスト片付け初夏を待つ / スイートピー

理事会より

- 2月の経営結果は収益予算を達成し、経常剰余で10ヶ月連続の予算達成となりました。11ヶ月累計の経常剰余は1億9千万円の赤字ですが、これは計画を9千万円超過しています。
- 健康づくり委員会の主催で3月14日に「西区健康づくり・まちづくり懇談会」を開催した報告がありました。西区健康長寿課および保健福祉課、社会福祉協議会、西区内の6地域包括支援センター、県生協連と中央保健で27名が集まり、西区の支え合いの力を高めるための話し合いの場となりました。